

加賀ななえ 市政ニュース vol.9



ななえの通信簿



おぼえていますか？加賀ななえの約束

2017年3月に二期目の当選をさせていただいてから約2年の月日が流れました。
加賀ななえの政策を通信簿で振り返ります。

不登校

誰もが学べる社会へ
ホームスタディ制度の推進

達成度



・不登校支援の拡充

不登校児童生徒を応援する新しい法律、「教育機会確保法」の理念に沿った不登校支援を働きかけてきました。

以前の不登校支援は「学校復帰」を前提とした支援しかありませんでしたが、この法律には、学校以外の多様な学びの場の重要性が書かれており、地方自治体に不登校児童生徒支援のための予算の努力義務を課しています。一般質問で繰り返し「教育機会確保法」について取り上げ、2018年12月に「学校復帰が前提ではなく社会的な自立を目的とする支援をする」旨の答弁を教育委員会からいただきました。

・ホームスタディ制度の導入

ホームスタディ制度は志木市で実施されている、長期欠席の児童のための制度です。

教育支援員を派遣し、児童が学習する機会を確保します。

児童がホームスタディ制度を利用した場合、出席扱いとなります。

「国の動向を見て研究する」との答弁ですので、

教育機会確保法の見直しにあわせて再び提言していきます。

プロフィール

1991年5月19日生（現在28歳）

ふじみ野生まれ・鶴瀬東2丁目在住

明治大学 政治経済学部を卒業

卒業後は針ヶ谷保育園、センター21障がい者自立支援施設ひまわり勤務

2016年市議会議員選挙に初当選（現在2期目）

休みの日はグラウンドゴルフやバドミントン等で体を動かしています。

☎ 080-4051-7711

✉ kagananae@gmail.com



奨学金

もらいやすく、返しやすいく
利子補給制度の拡充

達成度



・奨学金制度を使いやすく

すでに実施されている入学準備金利子補給制度の拡充を議会で提案しています。

自治体によっては、利子補給の上限額が200万円などの自治体もあり、現在の上限額70万円を引き上げるように提案してきました。

教育委員会より予算額を拡充する方向で検討する旨の答弁をいただきましたが、増額にいたっていません。年々奨学金制度の利用者は増加傾向にあり、引き続き提案する必要があると考えています。

実現したこと

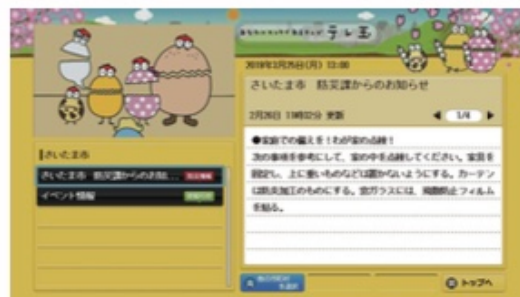


・デマンド型交通の実施

・災害時の情報提供ツールの充実

(テレビ埼玉と富士見市が契約し、

避難情報や災害情報がひと目で確認できるようになりました)



↑表示される画面の一例

新たに取り組んでいる課題



・森林環境譲与税の活用

荒川流域における自治体間の連携を強化し、環境教育など森林環境譲与税が有効に使えるよう提案していきます。

※森林環境譲与税とは？

現在、個人住民税と併せて年間1000円徴収されており、2019年4月より自治体に譲与が開始されています。

・性的少数者の方にフレンドリーな富士見市へ

「同性パートナーシップ制度の導入を求める陳情」が全会一致で可決されています。

自治体として、LGBTの方も暮らしやすい環境づくりに取り組んでいく必要があります。

政策に込める思い

教育・保育の充実は若い世代のためだけの政策ではありません

いま富士見市の若年人口は微増していますが、少子高齢化は確実に進みます。

高齢者世代を支える若い世代が安心して生活し、子育てができる基盤を整えることは、とても重要です。

教育・保育の充実は、私たちの遠くない未来のための政策です。

